

水と緑の森づくり事業の評価結果について

1 評価機関

富山県森林審議会 森づくり部会

2 開催日

平成26年10月3日（金） 10：00～11：30

3 評価結果等

(1)平成25年度水と緑の森づくり事業の評価

評価結果：7事業のうち5事業「達成」、2事業「ほぼ達成」

事業名	評価	評価のポイント
(1)里山再生整備事業	達成	H25計画229haに対し、237haの整備を実施
(2)みどりの森再生事業	ほぼ達成	H25計画154haに対し、148haの整備を実施
(3)実のなる木の植栽事業	達成	H25計画13,600本に対し、14,200本を植栽
(4)優良無花粉スギ「立山 森の輝き」普及推進事業	ほぼ達成	H25計画5,000本に対し、普及PR用も含め4,532本を生産し、うち3,800本を県内の山林で植栽
(5)とやまの森づくりサポートセンター活動推進事業	達成	後期プランの森づくり参加延べ人数目標(H28:12,000人)に対し、11,270人の参加
(6)とやまの森づくり普及啓発推進事業	達成	森の寺子屋を114回開催(参加者7,207人)し、アンケート対象者の95%が森づくりの大切さに関心を持ったと回答
(7)県産材利用促進事業	達成	公共施設等の木質化等について、アンケート対象者の98%が良いと回答し、木の持つ特徴を好意的に捉えた意見が多数

(2)平成21年度水と緑の森づくり事業による森林整備後5年経過の評価

里山再生整備事業、みどりの森再生事業ともに「達成」と評価

事業名	評価	評価のポイント
(1)里山再生整備事業	達成	地域住民等による森づくり活動が継続的に行われ、目的とした森林の状態が維持されている
(2)みどりの森再生事業	達成	被害林、過密林ともに広葉樹が侵入し、水土保持機能等の公益的機能の向上が図られている